

3 新規就農支援事業

本社は、「青年等の就農促進のための資金の貸し付けに関する特別措置法」に基づく「青年農業者等育成センター」として知事から認定を受け、就農希望者への就農相談、農業に関する情報提供、就農支援資金の貸し付けや資金の回収等に取り組んできた。

具体的には、農業会議とともに設置している「熊本県新規就農支援センター」のメンバーとして、就農相談会の開催や農業研修制度、農業関係制度資金や関係補助事業、農地等に関する情報等、就農に必要な情報をワンストップで提供できるよう就農相談業務を行うとともに、農業後継者育成基金の運用益を活用し、青年農業者の育成、学童の農業への理解促進に取り組んだ。

(1) 新規就農支援センター機能強化事業

公社に就農相談員を3名、各地域振興局（熊本農政事務所）管内に就農支援アドバイザーを11名配置し、随時、就農希望者の相談に応じるとともに、センター主催の就農相談会を2回開催したほか、全国の「新・農業人フェア」をはじめ県内外の相談会に11回参加した。この結果、平成27年度の就農相談件数は712件となり、雇用環境改善の影響等から昨年度（738件）よりやや減少した。

また、青年就農給付金（準備型）に係る県の認定研修機関等の相互連携により、就農相談から研修、就農、定着までの円滑な支援を行うための検討会議を行った。

就農支援資金については、過年度融資分の管理回収のみを行った。

(2) 新規就農支援助成事業

農業後継者育成基金の運用益を活用し、青年農業者や学校農業クラブ、NPO法人等32件の活動を支援し、新規就農者の確保・育成や学童の農業理解促進に取り組んだ。

区 分	H27 年度計画	H27 年度実績
(1) 新規就農支援センター機能強化事業		
① 就農支援活動		
	相談員の設置 3名	3名
	就農相談件数 600件	712件
	相談会の開催・参加 9回	13回
	熊本県内 2回	4回（熊本市、玉名市、益城町） 相談件数130件
	県外（東京、大阪等）7回	9回（東京、大阪、札幌） 相談件数92件
	無料職業紹介 15件	個別相談件数 490件 求人77件 求職15件 紹介5件
	ホームページの管理運営	更新回数 90回

区 分	H27 年度計画	H27 年度実績
<p>① 就農支援活動</p> <p>② 新規就農育成支援</p> <p>③ 新規就農支援機関 情報交換会</p> <p>④ 就農支援資金の管理 回収</p>	<p>就農支援啓発資料等作成</p> <p>地域就農支援アドバイザーの設置 及び活動 11 名</p> <p>認定研修機関連携会議 3 回 研修生集合研修等 1 回</p> <p>過年度融資の管理回収 106 件</p>	<p>「夢みのる大地とともに」 3,000 部</p> <p>「新規就農支援センターチラシ」 5,000 部</p> <p>「就農・就業相談会資料及び ポスター・チラシ」 7,800 部</p> <p>11 名</p> <p>認定研修機関連携会議及び 研究会、打合せ会議 9 回 研修生集合研修等 1 回</p> <p>106 件</p>
<p>(2) 新規就農支援助成事業 (基金運用益)</p> <p>計画：6,000 千円 実績：5,291 千円</p>	<p>①熊本県青年農業者クラブ連絡協議 会活動支援事業 1 組織</p> <p>②青年農業者海外派遣研修等支援事 業 2 件</p> <p>③農業高校学校農業クラブ等地域課 題解決活動事業 5 校</p> <p>④研修機関等活動支援事業 NPO法人等 3 団体</p> <p>⑤ジュニア農業体験研修事業 2 件</p> <p>⑥地域新規就農支援組織活動等支援 事業 7 組織</p> <p>⑦地方青年農業者クラブ課題解決活 動支援事業 11 地方クラブ</p>	<p>1 組織</p> <p>3 名</p> <p>5 校</p> <p>3 団体</p> <p>4 校</p> <p>6 組織</p> <p>10 地方クラブ</p> <p>計 32 件</p>